

令和2年度鳥取県公立学校臨時的任用教職員等希望調書

令和 年 月 日

ふりがな 氏 名	印	性別	生年月日 平成 昭和 年 月 日
現住所	〒 —	年 齢	歳 (令和2年4月1日現在)
連絡先 (家族の住所等)	TEL () —	携 帯 電 話	— —

※写真を貼る位置

1 縦 4 cm
横 3 cm

2 上半身

3 1年以内に撮影したもの

希望校種	第1希望	第2希望	第3希望	
教科 (科目等)	()	()	()	
希望する 職 種 (希望順位)	・常勤講師 () ・非常勤講師 () ・実習助手 () ・寄宿舎指導員 () ・介助職員 ()	希望する 勤 務 地 (希望順位)	東部・中部・西部 () () ()	
最終学歴	(学部・学科・専攻)			
	(S・H・R 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込)			
所 有 す る 教 員 免 許 状	種 別	教 科 名	取得(取得見込)年月日	
			S・H・R . . 所 有 ・ 取得見込	
			S・H・R . . 所 有 ・ 取得見込	
			S・H・R . . 所 有 ・ 取得見込	
			S・H・R . . 所 有 ・ 取得見込	
教 員 免 許 更 新 手 続	<input type="checkbox"/> 未手続 : 最初の修了確認期限若しくは有効期間の満了日(平成・令和 年 月 日) <input type="checkbox"/> 手続済 : 次回の修了確認期限若しくは有効期間の満了日(令和 年 月 日)			
職 歴 [期間更新の 発令は同一 期間内に記 入し、任用 の発令は別 期間とする]	期 間 (年 月 日)	勤 務 先	職 名	区 分
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤
	S・H・R . . ～S・H・R . .			常勤・非常勤

※記入された内容をもとに、書類等による選考を行います。(注)に従って漏れなく記入してください。

(注) 1 漏れなく記入すること。記載事項がない場合は斜線を引くこと。欄不足の場合は貼付して記入すること。

2 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

3 鳥取県内に帰省先がある場合は、連絡先に帰省先の住所等を記入すること。

4 「希望校種」欄は、講師又は実習助手を希望する場合に記入すること。

5 「教科(科目等)」欄は、中学校の講師、高等学校、特別支援学校の講師又は実習助手を希望する場合に記入すること。

【記入例】 国語、地歴(日本史)、工業(電気)

6 「教員免許更新手続」欄は、教員免許状を所有する者のみ記入すること。

以下の内容について、具体的にわかりやすく記述してください。

(臨時的任用教職員等を希望する動機又は抱負)	
(教育活動等を通じて、どのような児童・生徒を育成したいか)	
(指導・支援等をする上で、最も大切にしたいこと)	
指導可能な部活動	
資格・特技	
健康状態	
その他の希望事項	
この調書の記載事項は事実に相違ありません。また、学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しません。	
令和 年 月 日（記載日）	
氏 名	
(自筆)	

(注) 7 「指導可能な部活動」欄は、中学校の講師、高等学校の講師又は実習助手を希望する者のみ記入すること。
8 「資格・特技」欄には、教科指導、特別活動指導及び部活動指導で活かしたい資格・特技又は大会成績を記入すること。
【記入例】 学校図書館司書、ピアノ伴奏、言語聴覚士、剣道3段
9 「健康状態」欄には、勤務に支障のない場合は、「良好」と記入すること。